

# 令和7年度 南小学校 学校評価一覧表

大館市立南小学校

【校 訓】 心豊かに たくましく

【学校教育目標】 絆をつむぎ とともに未来へ

<重点実践事項> ○豊かな心・健康な心と体をはぐくむ（徳・体） ○確かな学びをはぐくむ（知） ○「絆つくり教育プラン」の推進（未来）

<合 言 葉> いいね みなみっ子！ チームみなみでチャレンジ！ ～あいさつ・拍手・歌声で元気な学校を～

		評価項目	具体的内容	主担当	自己評価A 前期 年度		評価指標	実践課題	主な取組	担 当	自己評価B 前期 年度	
学校経営の重点	1	豊かな心・健康な心と体をはぐくむ	思いやりの心をもち、自分のよさを認め、互いに励まし合いながら、楽しい学校生活を送り、豊かな人間性を育もうとしている。 心身の健康や体力づくりに関心を持ち、健康的な生活習慣の定着や体力向上に努めている。	生徒指導主事・特別活動部長	概ね良好		①生徒指導の機能・自己有用感	積極的な生徒指導 自己有用感の醸成	・3つの「み」（みつめる・みとめる・みとどける）による生徒指導 ・学級目標や自己目標の設定と振り返り	生徒指導部	4	
							②主体的な活動	全校児童が主体的に活動する学級活動・児童会活動	・自治的態度を育成する話し合い活動の工夫と充実 ・児童の主体性・企画力を育成する活動（あいさつ運動 なかよし班活動等）	生徒指導部	3	
							③思いやりの心と人間関係づくり	人間関係形成能力の向上	・地域の方々との交流 ・異学年（縦割り班）及び異校種校交流	教務主任 生徒指導部	3	
								いじめ・問題行動の根絶、不登校の防止	・学校生活アンケートの実施 ・児童を語る会の充実	生徒指導部		
								道徳的な課題の克服	・心に響く道徳の授業づくり ・考え、議論する道徳の授業実践	研究・学習指導部		
							④基本的な生活習慣	あいさつ・返事・規律ある生活	・登校指導によるあいさつ運動 ・児童会の委員会による活動	生徒指導部	3	
								望ましいライフスタイルの形成	・「ノーメディアデー」の実施 ・「メディアコントロールカード」の活用	生徒指導部		
	⑤体力の向上	継続的な体力つくりの実践	・業間運動（マラソン・縄跳び）の実施	生徒指導部	3							
	2	確かな学びをはぐくむ	意欲的に学習に取り組む（全員挙手・全員発表のある授業）、基礎学力が定着し、向上している。	学習指導部長	概ね良好		⑥授業改善	学習形態・指導方法の改善	・全員挙手・全員発表のある授業づくり ・3つの「あ」のある授業づくり ・少人数学習指導・TT・個に応じた指導	研究・学習指導部	3	
								探究型授業の実践	・「課題」「まとめ」「振り返り」のある授業 ・3つの「わ」のある授業の実践			
								言語活動の充実	・話し合い活動や表現力の育成を重視した授業づくり			
								⑦学習意欲の向上	家庭学習の習慣化	・内容の工夫と家庭との連携・協力 ・「一人勉強ノート展」「家庭学習強調週間」	研究・学習指導部	3
	⑧諸調査の活用	諸調査の取組の工夫と学力向上	・国・県学習状況調査等の結果の活用と回復指導 ・チャレンジタイムの実施	研究・学習指導部	3							
	3	「絆づくり教育プラン」の推進	地域の教育力を生かした様々な実践が行われているとともに、学校がその取組を分かりやすく伝えている。	教頭	良好		⑨ふるさとキャリア教育の推進	「発信・交流・連携」活動の推進 地域の「ひと・もの・こと」を生かした諸活動の充実	・「さつまいも夢プロジェクト」の実施 ・地域の人材や施設等を活用した授業実践	教頭・教務	4	
							⑩情報発信	地域・保護者への情報発信	・学校報や学年だよりの発行及びホームページの充実 ・学校評価の公表	教頭・校長	4	
							⑪PTA・地域関係団体との連携	地域の教育力を生かした人材活用	・地域コーディネーターとの連携 ・地域関係諸団体やPTAとの協働による行事運営等	教頭	4	
学校運営状況	4	組織・運営	特色ある学校づくりを推進するために、組織的・計画的に学校運営が行われている。	教頭	概ね良好		⑫学校経営方針の共通理解	学校教育目標の具現を目指した共通実践	・合言葉やキーワードを意識した全職員による諸活動の実践	教頭・校長	3	
							⑬組織的な学校運営	P D C Aサイクルによる運営改善	・定期的な評価を生かした諸活動の見直しと改善 ・全職員の学校経営参画を目指した諸会議等の精選と運用	教頭・校長	3	
	5	特色ある教育活動	地域に根ざした特色ある教育活動が展開されている。	教務	概ね良好		⑭創意ある教育課程の編成と実施	学校行事及び諸活動の企画・運営	・子ども主体の活動を引き出す学校行事及び諸活動の計画と実践 ・「ふれあい夢集会」等の企画・運営	教務・教頭	3	
	6	教師の研修	教職員が同僚性を発揮して進んで研修し、指導に生かしている。	研究主任	概ね良好		⑮校内外の研修	研修活動の充実	・授業力向上のための授業実践 ・各種研修会への参加	研究主任 教頭	3	
							⑯校内研究	授業改善と校内研修会の充実	・研究主題解明に向けた授業及び活動の改善・充実	研究主任	3	



## 2 確かな学びをはぐくむ

評価項目		自己評価A	学校関係者評価	学校運営協議会委員のコメント
意欲的に学習に取り組み、基礎学力が定着し、向上している。	前期	概ね良好		
	年度			

### 学校校評の価改の善概要と

【前期(→年度)】

【言語活動の充実について】自分の考えを発表することや、その場で質問や感想を考えて話すことが苦手な児童が多いため、3年前から続けている朝の会のスピーチタイムや行事等の感想発表の場を通して、人前で話すことに少しずつ慣れさせてきた。しかし、話すときの声の大きさには課題があるので、自分の声を相手に届けるということをもっと意識させたい。また、友達の話をよく聞いて、うなずいたり声を出して反応したり、拍手で賞賛したりすることも大切に、自分の話を友達がいつも聞いてくれるという安心感をもてるように指導していく。今後も経験を積み重ねて、自信をもって堂々と話したり、友達と話合って学習を深めたりできるようにしていきたい。

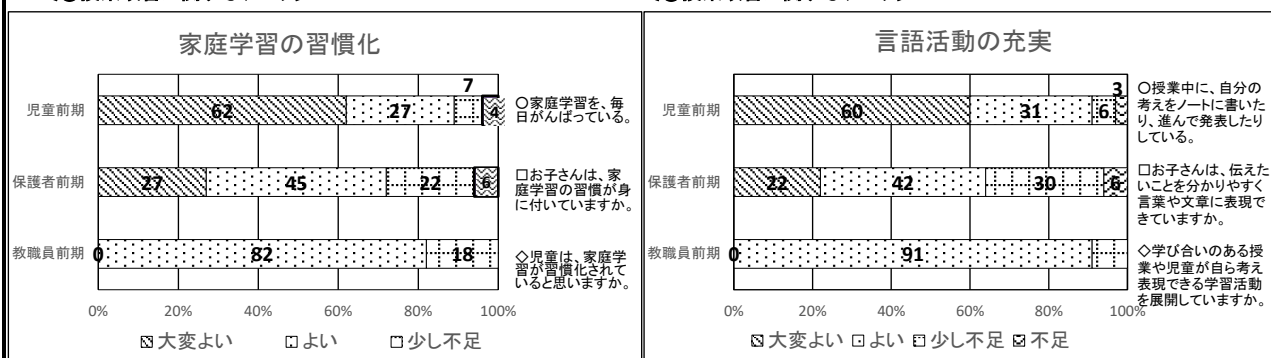
【家庭学習の習慣化について】本校の実態から、多くの児童は放課後児童クラブやスポーツ少年団が始まるまでの間に宿題や一人勉強をしている。そのため、児童が家庭で学習している姿を保護者は見ることが少ない。家庭での学習習慣が身に付くよう、宿題や一人勉強は家でやるように指導していきたいが、それぞれの家庭の生活状況からも難しい。しかしながら、保護者の励ましの言葉やアドバイスが児童の意欲をより高めると思うので、これまでに取り組んできた「家庭学習強調週間」を、「親子学習週間(仮)」と名称を変え、保護者も一緒になって取り組めるように意識付けを図りたい。また、家庭学習の内容については、学力の定着の観点から児童任せにせず、宿題の出し方に工夫改善を加え、範囲を指定したり、理解度確かめるためのプリントなども活用していきたい。

【年度(→次年度)】

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B
			前期 年度
⑥授業改善	学習形態・指導方法の改善 探究型授業の実践・言語活動の充実	・三つの「あ」のある授業づくり・少人数学習指導・TT・個に応じた指導 ・「課題」「まとめ」「振り返り」のある授業・三つの「わ」のある授業の実践 ・話し合い活動や表現力の育成を重視した授業づくり	3
⑦学習意欲の向上	家庭学習の習慣化	・内容の工夫と家庭との連携・協力	3
⑧諸調査の活用	諸調査の取組の工夫と学力向上	・国・県学習状況調査等の結果の活用と回復指導 ・チャレンジタイムの実施	3

★実践 ○児童 □保護者 ◇教職員  
【⑥授業改善に関するデータ】

【⑥授業改善に関するデータ】



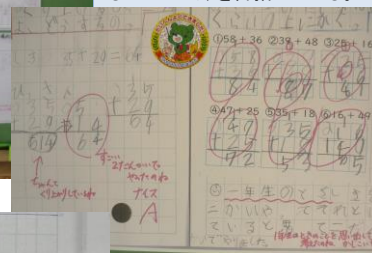
### ★学習オリエンテーション

低学年・高学年に分かれて、学習の約束を確認したり、1学期に力を入れたいところを全校で共有したりした。

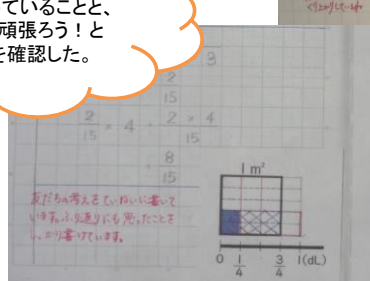


### ★よいノートの紹介

授業のノートを展示し、よいノートの児童を紹介しました。自分の考えや友達の考えを丁寧に書いたり、気が付いたことを書き足したりしているものもあります。考えた足跡が分かるノートづくりを目指している。



今頑張っていること、これから頑張ろう！ということを確認した。





### 3 「絆つくり教育プラン」の推進

評価項目		自己評価A	学校関係者評価	学校運営協議会委員のコメント
学校の取組を分かりやすく伝え、地域の教育力を生かした様々な実践が行われている。	前期	良好		
	年度			

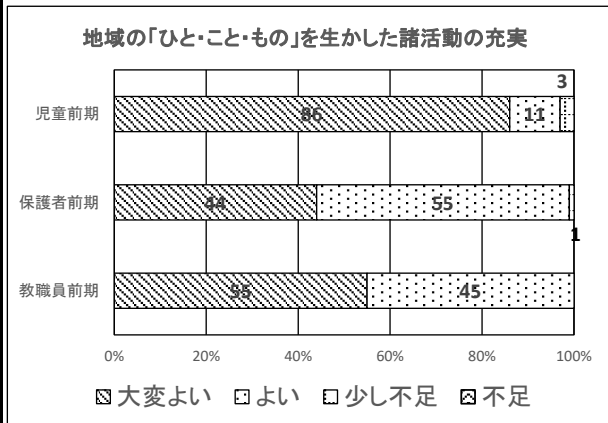
#### 学校評価の概要と

【前期(→年度)】  
 ○「さつまいも夢プロジェクト」は、本校の様々な活動の柱となっており、保護者や地域の方々からも高い評価をいただいている。秋田市の大森山動物園との交流も継続しており、発展性の高い学習活動である。大森山動物園の職員の方を講師として開催した「ふれあい夢集会」についても、今年は「動物の子育て・元気のひみつ」をテーマに講話をしていただき、これまで知らなかった動物たちが生きるための術について考える機会をもつことができた。  
 ○「PTA・地域関係団体との連携」については、4月のPTA総会、7月の学期末PTAも9割を超える出席率であった。また、「地域の教育力の活用」についてのアンケートでは、保護者の「大変よい・よい」の割合は①地域の教育力②地域・諸団体と連携とも97%であった。  
 ○「さつまいも夢プロジェクト」をはじめ、隣接する高齢者施設との交流、公民館や二井田保育所・元気ひろば保育園・南中学校と連携した活動等、地域一帯となつての活動を盛んに展開している。  
 ○後期は、昨年から進めてきた50年記念事業に向けての活動の仕上げを行っていく。ちぎり絵や文鎮製作、記念誌発行、真中小・二井田小・杉沢小の校歌披露等PTAや地域の方々の力を借りながら進めている。これらの様々な活動を通して、地域の方々とさらに交流を深めることで地域への愛着心・愛校心を高め、地域のよさや特色を教育に生かす活動を学校、地域と共にさらに推進していきたい。

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B 前期 年度
⑨ふるさとキャリア教育の推進	「発信・交流・連携」活動の推進 地域の「ひと・もの・こと」を生かした諸活動の充実	・「さつまいも夢プロジェクト」の実施 ・地域の人材や施設等を活用した授業実践	4
⑩情報発信	地域・保護者への情報発信	・学校報や学年だよりの発行及びホームページの充実 ・学校評価の公表	4
⑪PTA・地域関係団体との連携	地域の教育力を生かした人材活用	・地域コーディネーターとの連携 ・地域関係諸団体やPTAとの協働による行事運営等	4

#### ★実践 ○児童 □保護者 ◇教職員

##### 【⑨ふるさとキャリア教育の推進に関するデータ】



○いろいろな活動を通して、地域の方とふれあうのが楽しい。

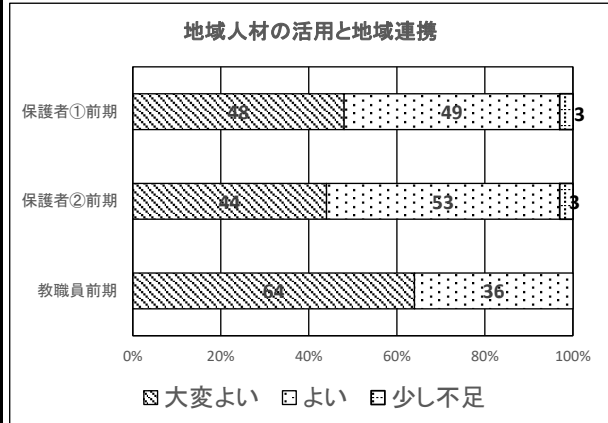
□お子さんは、「さつまいも夢プロジェクト」などを通して、地域の「ひと・もの・こと」と関わっていると思いますか。

◇さつまいも夢プロジェクトなどの取組を通して、地域と連携したふるさとキャリア教育が展開されていますか。



**★さつまいもの苗植え**  
 今年度も地域の方々と保護者の皆様からの御協力をいただき、二井田保育所・元気ひろば保育園年長組園児も参加して苗植えを行った。虻川コーディネーターをはじめ、約35名の皆様と全校児童が一緒になり、手慣れた様子でほどなくして1000本の苗を植え終わることができた。

##### 【⑪PTA・地域関係団体との連携に関するデータ】



**★福祉高齢施設へ七夕飾りの贈呈**  
 七夕の日を前に、各学級で利用者の方々へのメッセージを短冊にした笹飾りを製作した。「七夕」の歌とともに、南ガーデン・デイサービスセンター大館南の方々に笹飾りをプレゼントした。

□①学校は、子どもたちの学習に地域の方々の教育力(さつまいも関連や地域探検・校外学習等)を効果的に活用していると思いますか。

□②学校は、地域の関係団体やPTAと効果的に連携して、行事(交通安全指導や危険箇所点検等)を行っていると思いますか。

◇地域の教育力を生かした人材活動、関係団体との連携協力体制が機能していますか。

# 4 組織・運営

評価項目		自己評価A	学校関係者評価	学校運営協議会委員のコメント
特色ある学校づくりを推進するために、組織的・計画的に学校運営が行われている。	前期	概ね良好		
	年度			

学校  
校評  
の価  
改の  
善概  
策要  
と

【前期(→年度)】

○職員のアンケート結果では、「学校教育目標の具現」の項目は「十分達成・概ね達成」で91%、「PDCAサイクルによる学校改善」については100%という結果であったが十分達成の評価はよくない。学校経営方針が子どもの姿として表れてくるよう、教育活動を行っていく必要がある。  
○スローガンの「3つの『あ』」や「3つの『わ』」、授業中の児童間のやり取りを大切に「チームみなみ」の取り組み、また、小中共通実践である「あいさつ・拍手・歌声」も職員に浸透し、実践が為されている。また、年度当初に研究主任が低・高学団それぞれで学習オリエンテーションを行った。さらに、「3つの『あ』」や「3つの『わ』」について校内に掲示もされており、子どもたちにスローガンが浸透し、学習への意欲も高まっている。  
○学校教育目標を具現化するため、諸活動が盛んに行われ子どもたちは充実している。一方で、職員の多忙感は拭えない。今年度は創立50年記念事業のため、忙しさに拍車をかけているが、様々な行事や活動の在り方を見直し、精選していく必要があると思われる。

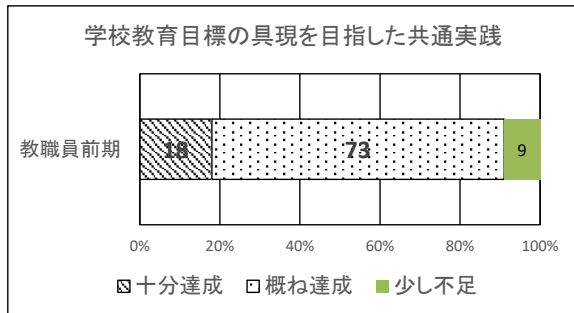
【年度(→次年度)】

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
⑫学校経営方針の共通理解	学校教育目標の具現を目指した共通実践	・合言葉やキーワードを意識した全職員による諸活動の実践	3	
⑬組織的な学校運営	PDCAサイクルによる運営改善	・定期的な評価を生かした諸活動の見直しと改善 ・全職員の学校経営参画を目指した諸会議等の精選と運用	3	

★実践 ○児童 □保護者 ◇教職員

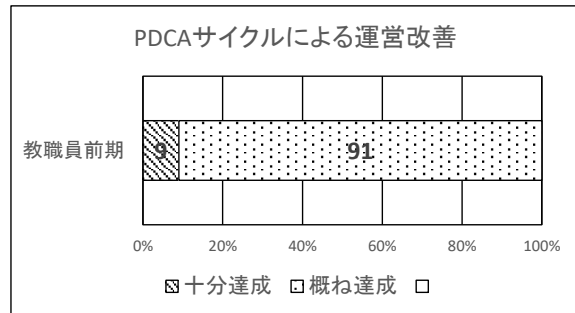
〔⑫学校経営方針の共通理解に関するデータ〕

◇学校教育目標の具現を目指して、共通実践が行われていますか。  
(3つの「あ」、チームみなみ、あいさつ・拍手・歌声など)



〔⑬組織的な学校運営に関するデータ〕

◇PDCAサイクルによる学校運営が、十分行われていますか。



☆全校縦割り活動の充実

「豊かな心・健康な心と体をはぐくむ」ため、縦割り班活動を取り入れている。今年度の「人権の花」植栽も縦割り班で行った。上学年が下学年の世話をしたり協力し合って植栽したりする場面が見られた。



☆他校種との交流

「絆づくり教育プラン」の推進として、架け橋カリキュラムの一つである保育園児と1年生の水泳交流授業を行った。水遊びと一緒に取組み、保小一体となって楽しむ姿が見られた。



☆小中共通実践の一つ「心が通うあいさつ」  
相手の目を見て元気にあいさつすること、お互いの心が通い合う。本校では、登校すると一番最初に職員室に顔を出し、一人一人が職員室の先生方に大きな声であいさつをしている。





6 教師の研修																													
評価項目		自己評価A	学校関係者評価	学校運営協議会委員のコメント																									
教職員が同僚性を発揮して進んで研修し、指導に生かしている。	前期	概ね良好																											
	年度																												
学校評価の概要と学校の改善策	【前期(→年度)】	学校アンケート結果を見ると、大きな変化はない。しかし、児童アンケート16「授業で勉強していることが分かる」、17「めあてや課題について学習したり振り返ったりしている」について下降傾向が見られた。しかし、研究部で行った『算数アンケート』では、昨年度から取り組んでいる「自分の考えをノートに書くこと」、「進んで自分の考えを発表すること」について昨年度より頑張っていると答えた児童が増えている。そして、練習問題に取り組んでいる時間が楽しいと答えた児童が大幅に増えている。しかし、発表することが楽しいと答えた児童の割合は少ない。 今後に向け取り組んでいくことは、2点①「チームみなみ」の充実(言語活動の充実)と②分かる授業の推進である。1学期は、「チームみなみ」の充実、そしてそれを支えるための見通しの時間のもち方を重点として取り組んできた。2学期は、先生たちの実践を広め、授業力向上につなげたい。また、児童同士の話し合いの場の設定(教師は適切な時だけ、適切な問い返しで入る)、そのための効果的な学習形態についても研究部から情報を出していく。そのような授業を行うためには、教材研究、準備がとても大切なので、授業について相談し合える場づくりも行う。どの教科にも苦手と感じている児童がいる。授業準備の際には、その児童も「楽しい」と感じることができる場面を授業の中で作ることもあわせて進めていきたい。																											
	【年度(→次年度)】																												
評価指標	実践課題		主な取組	自己評価B 前期   後期																									
⑮校内外の研修	研修活動の充実		・授業力向上のための授業実践 ・各種研修会への参加	3																									
⑯校内研究	授業改善と校内研修会の充実		・研究主題解明に向けた授業及び活動の改善・充実	3																									
★実践   ○児童   □保護者   ◇教職員																													
○授業で勉強していることが分かる。			○めあてや課題について学習したり振り返ったりしている。																										
<table border="1"><caption>○授業で勉強していることが分かる。</caption><thead><tr><th>児童</th><th>あてはまる</th><th>ややあてはまる</th><th>あてはまらない</th></tr></thead><tbody><tr><td>児童R7前期</td><td>49</td><td>39</td><td>12</td></tr><tr><td>児童R6年度</td><td>62</td><td>29</td><td>9</td></tr></tbody></table>			児童	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	児童R7前期	49	39	12	児童R6年度	62	29	9	<table border="1"><caption>○めあてや課題について学習したり振り返ったりしている。</caption><thead><tr><th>児童</th><th>あてはまる</th><th>ややあてはまる</th><th>あてはまらない</th></tr></thead><tbody><tr><td>児童R7前期</td><td>70</td><td>23</td><td>7</td></tr><tr><td>児童R6年度</td><td>79</td><td>18</td><td>3</td></tr></tbody></table>			児童	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	児童R7前期	70	23	7	児童R6年度	79	18	3
児童	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない																										
児童R7前期	49	39	12																										
児童R6年度	62	29	9																										
児童	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない																										
児童R7前期	70	23	7																										
児童R6年度	79	18	3																										
○昨年より自分の考えを書くことができるようになってきましたか。(算数)			○昨年より進んで発表できるようになってきましたか。(算数)																										
<table border="1"><caption>○昨年より自分の考えを書くことができるようになってきましたか。(算数)</caption><thead><tr><th>児童</th><th>できた</th><th>同じ</th><th>できない</th></tr></thead><tbody><tr><td>児童</td><td>76</td><td>23</td><td>1</td></tr></tbody></table>			児童	できた	同じ	できない	児童	76	23	1	<table border="1"><caption>○昨年より進んで発表できるようになってきましたか。(算数)</caption><thead><tr><th>児童</th><th>できた</th><th>同じ</th><th>できない</th></tr></thead><tbody><tr><td>児童</td><td>77</td><td>20</td><td>3</td></tr></tbody></table>			児童	できた	同じ	できない	児童	77	20	3								
児童	できた	同じ	できない																										
児童	76	23	1																										
児童	できた	同じ	できない																										
児童	77	20	3																										
○算数の時間、楽しいのはいつですか。(複数回答%)																													
<table border="1"><caption>○算数の時間、楽しいのはいつですか。(複数回答%)</caption><thead><tr><th>活動</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>振り返り</td><td>41</td></tr><tr><td>練習問題</td><td>73</td></tr><tr><td>話し合い</td><td>64</td></tr><tr><td>発表</td><td>27</td></tr><tr><td>聞く</td><td>34</td></tr><tr><td>書く</td><td>39</td></tr></tbody></table>						活動	割合	振り返り	41	練習問題	73	話し合い	64	発表	27	聞く	34	書く	39										
活動	割合																												
振り返り	41																												
練習問題	73																												
話し合い	64																												
発表	27																												
聞く	34																												
書く	39																												